

(様式⑦-1 小学校・中学校)

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像
多様性を認め合い自立的・主体的に行動できる子

堺市立登美丘西小学校

校長 山本 清和

R7年度 重点目標

さらに、美しい学校にしよう ～5つの「き」ができる子を育む～

○聴く 人の話を最後まで聴く子 ○本気 何事も本気で行う子 ○優気 友だちや仲間に対して優しい気持ちで接する子 ○雰囲気 誰から見ても雰囲気をつくる(感じる)子 ○正直 正直な心をもち正直に話す子

確かな学びの現状

・昨年度、算数科に関するアンケートを4～6年生を対象に実施した。『①算数は好きですか』という項目では、肯定評価が60％であり、期待してい80％を大きく下回る結果が見られた。しかし、『問題の意味が分からない』『計算が苦手』『楽しいと感じたことがない』など、児童の素直な意見を聞くことができ、困り感や課題が見つかった。学びを自らにとって必要感のあるものとして捉え、主体的に学んでいく児童を育てていきたい。
・ICT機器を活用することにより、児童・教員共に表現の多様性が生まれ、授業における幅が広がっている。しかし、ICTを活用することが主な目的となってしまう場面も少なからず見られるので、学びを深めるための一助となる位置づけを大切にしたい。
・5つの学習規律」を児童と共に意識することで、各学級の学ぶ雰囲気が増え、学習意欲が高まっているので継続して取り組んでいきたい。

豊かな心・健やかな体の現状

・昨年度の学校教育アンケートにおいて「自分のよいところについて考えようとしている」の項目での肯定評価が76％と、8割を下回っており、自己肯定感の低い傾向がみられる。
・昨年度の学校教育アンケートにおいて「自分は学校へ行くのが楽しい」の項目では、86％の児童が肯定的な回答をしている。さまざまな行事が復活して学校で楽しく過ごす時間が増えたことも関係していると考えるので、さらに行事等の工夫をしていきたい。
・ほとんどの児童が挨拶を返すことができる。また、相手の名前を呼んでから挨拶をしたり、挨拶の後に一言つけ足したりできる児童も増えてきている。自分から進んであいさつができる児童も増えているので、あいさつ運動などの取り組みもしていきたい。
・児童の体力はわずかに上昇傾向にある。体育の授業やその他の時間でもさらに体力の向上がはかれるようすすめていきたい。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法 (すべて学年会含む)	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況(年度末)			
								自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	教科 学 力 向 上	・つけない力を明確にした授業改善 ・学ぶ喜びのある授業をつくるための指導の徹底 ・ワークショップ型を取り入れた校内研修の組織的・継続的な実施	★導入場面に力を入れ、問題を自己の課題として認識し、自立解決へ挑む。	全学級が実施できている。	状態について協議 学校教育のアンケート	学期毎					
			★交流場面で、前に出て、発表するようにしている	全教員が実施できている。堺市学力等実施調査において、「話し合いの場面が多い」「考えを書く場面が多い」の項目で肯定評価80%以上	状態について協議 学校教育のアンケート	学期毎					
			●校内授業研究と学校内公開授業等を通して、教員が学び続け、共に高め合いながら授業改善を図る。	全教員が実施できている	状態について協議	学期毎					
	学 び の 基 礎 力 向 上	・進んで考えを膨らませる児童の育成 ・5つの学習規律の徹底 ・自律的な学びを育成する家庭学習習慣の定着	●相手の意見を『聴く』ことで自分の考えを膨らませ、ICT機器の活用などから自分の考えを表現する機会を積極的に設ける。	全教員が実施できている	状態について協議	学期毎					
			・5つの学習規律の徹底	各項目で肯定評価80%以上	学校教育アンケート	年度末					
			●家庭学習の習慣化 ●各学年で定められた家庭学習の時間を目安に、計画的かつ積極的に取り組む。	80%以上の児童が主体的に取り組むことができている	状態について協議	学期毎					
豊かな心・健やかな体	心 の 育 成	・一人ひとりの子どもが安心して活動できる居場所づくりとともに自尊感情を高め、お互いを認め合う仲間づくりに取り組み、しなやかな心を育てる	・美しい学校にするための4つの「き」(聴く、本気、優気、雰囲気・正直)を大切に学習集団を育て、自己肯定感や自尊感情を醸成させる。	・「学校が楽しい」の項目で肯定評価90%以上 ・「自分にはよいところがある」の項目で肯定評価80%以上	学校教育アンケート	年度末					
			元気な声で、先に、あいさつをする	・「あいさつをしていますか」の項目で肯定評価80%以上	学校教育アンケート	年度末					
			はきものをそろえる	・「トイレ、下靴など、そろえている」の項目で肯定評価90%以上	学校教育アンケート	年度末					
			黙々清掃をする	・だまってそうじをすることができる。	学校アンケート	年度末					
	体 力 の 向 上	運動する楽しさや喜びを5つの気(聴く・本気・優気・雰囲気・正直)で感じられる環境を整えるとともに、ICTを活用して体育に取り組む児童を育てる。	・堺市学校体育指導の手引きの活用 ・児童がタブレット等を使ったり、スモールステップの場を使ったりしているか	体育カードや発表ノートを作成して、児童がまとめているかどうか。	学校教育アンケート	学期毎					
			●長縄もしくは短縄での学校活動の実施 ・体育委員会が中心となり、体力向上運動の啓発	縄跳び運動の実施 体育委員会による啓発活動	実践報告	年度末					
			★学校ホームページや校報等で情報を発信し、教育活動の周知をはかる。	平日300休日100以上のホームページ閲覧数を継続的に達成する。	状態について協議	年度末					
(地域協働)	信頼される学校	・学校や児童の様子を積極的に発信し、開かれた学校をめざす。 ・保護者、地域と連携して児童の健やかな成長を保証する。	★保護者や地域の人材を活用し、地域とともに歩む学校づくりを推進する。	学習活動や行事において、地域人材や保護者の参画を増やす。	状態について協議	学期毎					
			★中学校区で「夏季研修会」「授業公開」を実施する。ランドデザインの作成と学校群の組織を編成し、具体的な取り組みについて検討する。	本年度中にランドデザインと学校群の組織編成が完了する。	状態について協議	年度末					
			校長より(年度末)							学校関係者評価者から(年度末)	